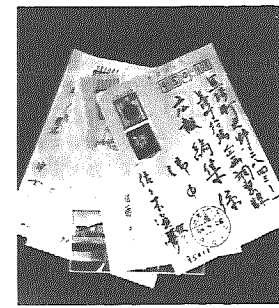


寿学級俳句教室優秀作品

ようやくに酷暑すぎしやいわし雲 滝沢 チイ
麦秋や子等の帽子の見えかくれ 斉藤 美芳
書を伏せてしげし鈴虫鳴くまに 今井 太郎
秋風の雲足はやし窓をみる 内藤 春男

●「街かど」は皆さんのページです。皆さんの投稿は必ず掲載します。スペースの都合で一部省略する場合があります。●募集するものは町に対する意見、要望や、短歌、俳句、川柳、詩、絵画、イラスト、写真などの作品、その他です。●文字を書くのはどうも苦手、というかたは電話してください。取材に伺います。●氏名などを公表したくないかたは匿名にしますが、編集部へは氏名、住所を知らせてください。●投稿・連絡先 黒埼町大野二八四三―一 黒埼町役場企画課 広報くらさき「街かど」係 電話 七三二〇一



今月の投稿

街かど欄を変えようと考えて三か月ほどたちましたが、これといったアイデアが浮かびません。要は投稿や連絡がないことが問題なのです。一人でも多く皆さんから登場してもらいたいのですが、むずかしいですね。小、中学生の作文や文芸作品だけでなく、写真や絵画、できたら漫画などでも載せたいのです。連絡を待っています。

九月の短歌

精養やよく整いし稲穂かな 白川 ヨカ
ろうたけて夕顔白き夜の緑 早川 ウメ
白露や萩こぼれ咲く垣根かな 鷲尾 サヨ
児童等の植えし朝顔そぞろ咲く 坂井 次郎
農道の手入れ終われば稲を刈る 高橋 睦治
よく晴れし木漏れ日を踏むぶどう狩り 長谷川 一定

黒埼中二年山際 美香

今号で優秀作品を紹介します。字がきたなくとも、ひとつひとつの言葉に自分の心がこめられていれば、相手の心を打つのではないのでしょうか。もし、昔のままのわたしだったら、とてもさみしいような気がします。わたしは手紙を書くことによって、文通の楽しさを知り、心の豊かさを得たのだと思います。

まだ手紙のきらいな人は、まず手紙を書いてみてください。きっと相手に自分の心が伝わります。まず、書いてみましょう。

盆踊り終りし後のしずもりに鈴虫の声一きわ冴えぬ 金内 セツ

阿部 浄子

小出美喜子

泉井 ヨ子

柏 直樹地

酒井 庄平

平松清治郎

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

街

か

ど

俳句

ようやくに酷暑すぎしやいわし雲 滝沢 チイ
麦秋や子等の帽子の見えかくれ 斉藤 美芳
書を伏せてしげし鈴虫鳴くまに 今井 太郎
秋風の雲足はやし窓をみる 内藤 春男

気持ちを伝えてくれる手紙

大野町郵便局では七月に「郵便」をテーマに町内小中学生から作文を募集しました。今号で優秀作品を紹介します。字がきたなくとも、ひとつひとつの言葉に自分の心がこめられていれば、相手の心を打つのではないのでしょうか。もし、昔のままのわたしだったら、とてもさみしいような気がします。わたしは手紙を書くことによって、文通の楽しさを知り、心の豊かさを得たのだと思います。

まだ手紙のきらいな人は、まず手紙を書いてみてください。きっと相手に自分の心が伝わります。まず、書いてみましょう。

盆踊り終りし後のしずもりに鈴虫の声一きわ冴えぬ 金内 セツ

阿部 浄子

小出美喜子

泉井 ヨ子

柏 直樹地

酒井 庄平

平松清治郎

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

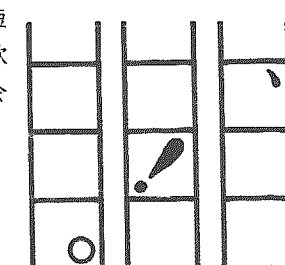
宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ

宮田 ミイ



「ちかごの若い人は手紙をあまり書かない」とよく耳にします。ほんの少し前でしたらわたしもその言葉どおり、「よく手紙なんて書く気になるわねえ。今は電話よ！電話よ！」と何ごとにつけても電話ですませていました。手紙を書くこと自体はきらいではなかったのですが、文章をうまく書くのにはがてでしたし第一とてもめんどうでした。手紙といえば年賀状ぐらいだったのです。

手紙は月に一回か二回書きませんが、少ないとすら思います。けれど、電話ではあれもこれと言おうと思っても、思ったことの半分も言えずショックでした。電話でも何度か話しましたが、手紙を何度か読み返すうちに、行ったことのない所が何十年も住んでいたように感じられてしまうのです。今思のですが、手紙とは文章がどんなに下手でも、文

「ちかごの若い人は手紙をあまり書かない」とよく耳にします。ほんの少し前でしたらわたしもその言葉どおり、「よく手紙なんて書く気になるわねえ。今は電話よ！電話よ！」と何ごとにつけても電話ですませていました。手紙を書くこと自体はきらいではなかったのですが、文章をうまく書くのにはがてでしたし第一とてもめんどうでした。手紙といえば年賀状ぐらいだったのです。

手紙は月に一回か二回書きませんが、少ないとすら思います。けれど、電話ではあれもこれと言おうと思っても、思ったことの半分も言えずショックでした。電話でも何度か話しましたが、手紙を何度か読み返すうちに、行ったことのない所が何十年も住んでいたように感じられてしまうのです。今思のですが、手紙とは文章がどんなに下手でも、文

手紙は月に一回か二回書きませんが、少ないとすら思います。けれど、電話ではあれもこれと言おうと思っても、思ったことの半分も言えずショックでした。電話でも何度か話しましたが、手紙を何度か読み返すうちに、行ったことのない所が何十年も住んでいたように感じられてしまうのです。今思のですが、手紙とは文章がどんなに下手でも、文

図書館だより

9月末日現在登録者数 1821人
11月の休館日
3(出)、5(月)、12(月)、15(木)、19(月)、23(金)
26(月)
※夜間開館は10月で終わりました。

私の好きな本

大野小4年 遠藤賢
ノーベルのお父さんは発明家だ。だからノーベルも発明家になったのだらうか。ノーベルの名前はアルフレッドという。ロベルトとルードウィッヒの二人の兄さんがいた。

ノーベル

近藤劔三 著
アルフレッドが十七歳のときアメリカへ行くことになった。しかも一人だ。むちゃだどぼくは思った。アメリカでは工場で働いた。働きすぎて病気になる。ロベルト兄さんがあんまりむりをするほど注意した。ぼくは、えらい人は有名になるためにくろくしているんだな、でもどうしてくろくしないかと有名になれないのかふしぎに思った。病気がおあって研究が始まった。ニトログリセリンを爆発させて大成功した。ふたりの兄さんもよろこんだ。

ふしぎな目をした男の子(佐藤賢三)とさば、夏の光(遠藤賢三)作、展覧会事件(西村京太郎)日本の性格(森川恵昭)白根市住地(第一出版)堤義明の社宅教育(小池亮二)春の飛行(野種子)イエスとソンの物語(花登)青海よ脈(瀧地久枝)三十三回堂の失踪事件(山村美紗)田中角栄の知恵(小林吉彦)第四の核(フレデリック・フォアサイヤ)新潟空からの海釣り(新潟日報社出版部)家庭の法律百科(学研)新潟県年鑑1985(新潟日報社)こまつたんの戦い(旺文社)こまつたんのスパゲティ、こまつたんのハンバーグ(寺村輝夫)アンパンマン(アンパンマン)昆虫かきつ入門(くらたみの角栄)もういっぺん(せんが)藤原弘通、天・院(藤原弘通)尾登子(尾登子)古今川柳散歩(岡野瀬)瀬尾むし(瀬尾むし)白いエプロン(白いヤキ(加藤多)

◎連載◎ マイウェイ

はぎのかくしん 大正三年生まれ板井。昭和五十六年四月から常民文化史料館の管理人。民具、農具、郷土史に詳しく来館者の説明もしている。

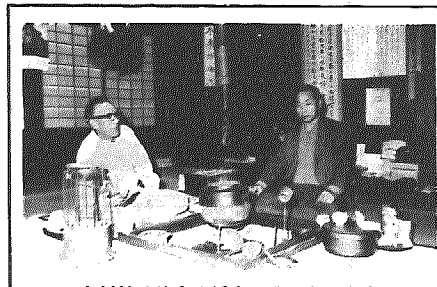
せつかくの史料館、もっと見にきてほしい……

萩野 寛心

せつかくの史料館、もっと見にきてほしい……

萩野 寛心
ほんにもつたないねえ。せつかくの史料館があるのに見に来ないなんて。わたしはただの管理人だけど貴重な文化財がたくさんあってこれほど自分たちの歴史を知るところはないと思う。新しい一年間に千五百人ぐらい来るけど町の人が少ないね。新潟大学の先生とか新潟市の小学生が多いね。新潟の公民館事業で見学コースにもなっているのに。来る人に尋ねられれば説明もする。もともと農家の出だ

この史料館(旧武田源助宅)も三百年ぐらいはたっているね。冬は寒いけれど夏は涼しい。隣の八幡宮の下は円墳だそう。黒埼に古墳があるなんて知らない人多いと思う。緒立遺跡の土器もある。安すぎるのかなあ。大人五十円。子供二十円。見に来て損はないと思うけれど……



史料館は緒立八幡宮の隣にあります。民具や農家など民俗資料、土器、古文書など約2000点を展示。毎週月曜日が休館で管理人は萩野寛心さんと山際佐九一さん